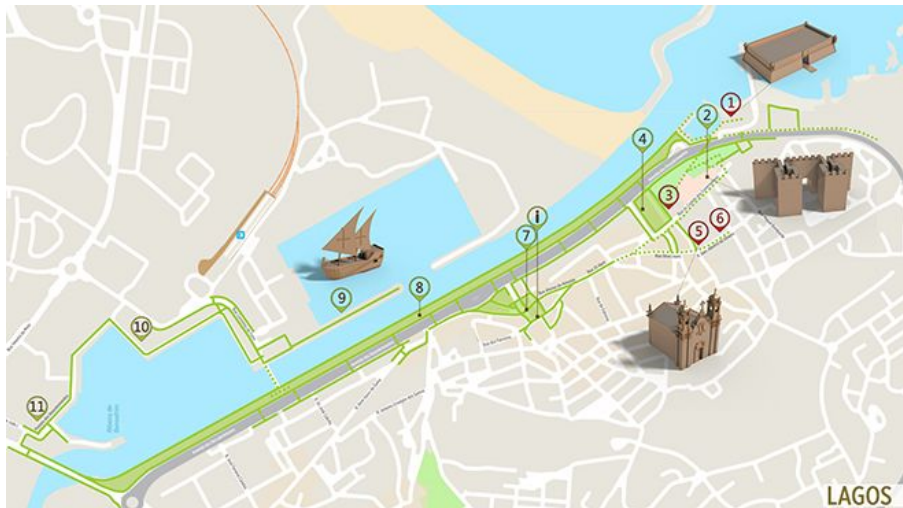


ラゴス [Lagos] - アクセシブルプラン

について



ラゴス [Lagos] - アクセシブルプラン

ラゴスは見渡す限り海が浮かぶ、心安らく散策を楽しめる街です。各所で「発見の時代(15世紀)」の繁栄の歴史を振り返ることができ、美しいビーチの景色は眺めているだけでも楽しくなってきます。

ほとんどの通りは傾斜がとても緩やかで、歩道も幅広く路面も安定しているので誰でも気軽に訪れることができます。また、アクセシブル性に定評のあるビーチも複数あるのでご安心ください。

[地図を見ながらお勧めルート歩く](#)

今回の旅は、海からの侵略者から街を守るために17世紀に建てられた、アクセシブルな[ボンダ・ダ・バンデイラ砦](#)[Forte da Ponta da Bandeira]

(1)からスタートするのがお勧めです。デスコプリメントス通りを渡ると、目の前に14世紀に作られたモニュメント、[知事城](#)[Castelo dos Governadores] (2)が見えます。このエリアはバリアフリーとなっているので、ゆっくりと全体をご鑑賞いただけます。



Castelo dos Governadores - Lagos © Arquivo Turismo de Portugal

近くには、障害物がなく完全にアクセシブルなエンリケ航海王子の広場[Praça Infante D. Henrique] (4)から入ることができる[サンタ・マリア教会\[Igreja de Santa Maria\]](#) (3)があります。ただし、入口には段差があるので一人で訪れる際はご注意ください。15世紀にこの教会が完成して以降、復元と拡大が繰り返されてきました。特に18世紀の教会堂などの装飾は一見の価値があります。



Praça Infante D. Henrique | Igreja de Santa Maria - Lagos © ShutterstockInacioPires

続いては、同じく18世紀に建てられた[サント・アントニオ教会\[Igreja de Santo António\]](#)

(5)です。入口のあるアルベルト・ダ・シルヴェイラ通り[Rua General Alberto da Silveira]にはやや傾斜があります。その落ち着いた外観からは、金箔が貼られた木彫り装飾がいかに経済的な価値を有しているかは、うかがい知れません。入口には少し段差があるので入る時に注意が必要ですが、建物内には特定の障害物がわずかにあるだけです。お次は考古学が誇る、豊富で多彩なコレクションが展示されている[ホセ・フォルモシノ市立博物館\[Museu Municipal Dr José Formosinho\]](#)

(6)です。この博物館は完全にアクセシブルで、取り外し可能な傾斜路で段差をカバーできるようになっています。



Lagos© Câmara Municipal de Lagos

ここからは、アクセシブルなラゴス中心部の通りの平坦なルートを散策するのがお勧めです。たくさんのお店やレストランが立ち並んでいます。例えば、4月25日通り[Avenida 25 de Abril]からリマ・ライタオ通り[Rua Lima Leitão]、からアフォンソ・デ・アルメイダ[Afonso de Almeida]を抜けて**ギル・イアネス広場**[Praça Gil Eanes] (7)まで行くことができます。この広場には、論争の的となったホセ・カチレイロ[José Cutileiro]によるセバスチャン王[Sebastião]の像があります。また、ラゴスでの旅をお手伝いする観光案内所[Posto de Turismo]もここにありま。広く平坦なエリアとなっているので気軽にお越しください。ここでは音声によるガイドも提供しています。



Avenida dos Descobrimentos © ICVM

海に向かって進むと、[マリーナ・デ・ラゴス\[Marina de Lagos\]](#) (10)とを結ぶ歩行者橋のある[デスコプリメントス通り\[Avenida dos Descobrimentos\]](#) (8)に戻ってきます。非常に多くの船がマリーナに停泊しており、ポルトガルの旧キャラベル船を模したキャラベル・ボア・エスペレンサ[Caravela Boa Esperança] (9)の姿も見られます。外からも建物の外部の特徴などをご覧いただけますが、入口はアクセシブルではなく、中もスペースは狭く動き回ることが難しくなっています。マリーナには複数のレジャーエリアのほか、ポルトガルの海洋活動について知ることができるアクセシブルな蝋人形博物館[Museu de Cera dos Descobrimentos] (11)があります。



Forte Ponta da Bandeira - Lagos © IC

ラゴスにはプライア・ダ・バタタ[Praias da Batata]、ダ・ラズ[Luz]、デ・ポルト・デ・モス[Porto de Mós]やメイア・プライア[Meia Praia]などのアクセシブルなビーチがあります。この最後の3つのビーチには水陸両方の車椅子が完備されているので、誰でも海水浴や日光浴をお楽しみいただけます。

お役立ち情報

交通機関

バス/大型バス

Ondaのバス - Transportes Urbanos de Lagos [Onda - Transportes Urbanos de Lagos]には、乗車用のプラットフォームリフト、低いフロア、広い内装空間、運動障害者用の優先座席、音声および視覚による停車通知システムが備わっています。屋根付きのバス停にはさまざまな路線の時刻表および運賃情報が載っています。

会社に直接連絡し、次のバスが行動が制限されている障害者に対応されていることを確認するようにお勧めします:A Onda

A Onda – www.aonda.pt

鉄道

ラゴスの鉄道駅は行動が制限されている障害者に対応しています。アクセシブルな入口、障害者用トイレ、広い内部空間、出発のプラットフォームには音声および視覚による情報システムが設置されています。ただし、障害者用チケットカウンターは低くなっていないのでご注意ください。歴史地区から歩いて15分ほどの所に鉄道駅があります。

車両は、体に障がいのある方に十分配慮された広さがあります。プラットフォームからも乗車しやすく、車内空間は広々として、移動中も可聴化・可視化された通知で各停車駅を確認することができます。

ポルトガル鉄道[CP-Comboios de Portugal]は、SIM = 統合モビリティサービス[SIM - Serviço Integrado de Mobilidade] (インテグレートド・モビリティ・サービス)に関する情報を、年中無休・24時間、電話(+351) 707 210 746 (707 210 SIM)で提供しています。障がいのある方はこのサービスで、電車や駅のアクセシビリティ、乗車時・乗車中・降車時のサポート、その他の情報を確認できます。

詳細はこちら: www.cp.pt

タクシー

行動が制限されている障害者に対応しているタクシー会社はラゴスにはまだありません。ただし、会社によっては輸送時の問題を解決したことがあり、対応車両こそありませんが障害者向けのサービスを提供した経験もあります。

Taxiarade: +351 282 460 610